

環境学委員会環境政策・環境計画分科会(第26期・第6回)議事要旨

日時： 2025年7月30日(水) 17:00-19:00

会場： オンライン会議 (ZOOM)

出席者： 大塚直、浅見真理、大久保規子、栗山浩一、藤井健吉、中野牧子、柘植隆宏、香坂玲、
馬奈木俊介、村上暁信

欠席者： 島村健

議題：

- (1) 報告「環境情報開示と環境価値評価」(栗山浩一委員)
- (2) 意見の表出について
- (3) その他

議事：

- (1) 報告「環境情報開示と環境価値評価」(栗山浩一委員)
 - 栗山浩一委員から、「環境情報開示と環境価値評価」と題した話題提供がなされた。
 - 主に以下の点について質疑応答、意見交換がなされた。
 - 環境情報開示と環境価値評価
 - 自然資本評価とバリューチェーン全体における生物多様性・環境負荷評価の現状と課題
 - 自然資本経営と企業活動におけるCSR・環境対応の変遷と課題
 - 自然資本経営とネイチャーポジティブ実現に向けた農林水産業との連携および今後の産業展望
 - 自然資本評価と金融・CSR評価手法の課題
 - 自然資本経営の評価手法と統一基準の構築
 - 生物多様性評価手法の国際標準化と企業・政府への影響
 - 環境評価の統一手法と企業比較のための評価基盤の構築
- (2) 意見の表出について
 - 本分科会の意見の表出については次回以降議論することとし、引き続き委員からの話題提供をもとに議論を継続することが確認された。
 - 次回の分科会は村上委員が話題提供することとされた。
- (3) その他
 - 議事録については委員長に一任することが確認された。

以上